A 試合会場レポート

試合番号 **104**　開催日 **2018/10/27**

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

会場： **松本市総合体育館**

観客数:940	開始時刻:12:00	終了時刻:13:19	試合時間:1:19	主審:江下　毅	副審:森口　豊

東レアローズ

監督　：　小林　敦
コーチ　：　篠田　歩

通算　：　**1** 勝 **0** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**3**

大分三好ヴァイセアドラー

監督　：　小川　貴史
コーチ　：　小林　尚登

通算　：　**0** 勝 **1** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**0**

3	**25**	第1セット【0:24】	**15**	**0**
	25	第2セット【0:27】	**20**	
	25	第3セット【0:22】	**19**	
		第4セット【】		
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ **3**　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ **0**

第1セット

25	富松	ｱｳﾝ	林(石橋)	ｴｽﾍﾟｼｬ	**15**
	藤井	落合	ﾔｶﾝ	藤岡	
	星野(鈴木)	伏見	勝	高山(濱本)	

リベロ: 渡辺　リベロ: 辻口(智)

第2セット

25	富松	ｱｳﾝ	ｴｽﾍﾟｼｬ	藤岡	**20**
	藤井	落合	林	高山	
	星野	伏見	ﾔｶﾝ	勝(辻口)	

リベロ: 渡辺　リベロ: 辻口(智)

第3セット

25	富松	ｱｳﾝ	林	ｴｽﾍﾟｼｬ	**19**
	藤井	落合	ﾔｶﾝ(小松)	藤岡(濱本)	
	星野(米山)	伏見(戸嵜)	勝	高山(辻口)	

リベロ: 渡辺、井手　リベロ: 辻口(智)

第4セット

リベロ:　リベロ:

第5セット

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

緊張感がただようリーグ開幕戦を、しっかり勝ち切ることができ、大きな一勝となりました。
怪我人が多い状況の中でも、総合力を発揮して長いシーズンを戦い抜きたいと思います。
明日以降も厳しい戦いが続きますが、チームの**DNA**である「気迫・粘り・精度」を体現して、**BREAK**、№1チームを目指したいと思います。
本日も沢山の応援ありがとうございました。今シーズンも引き続き、よろしくお願いいたします。

<監督コメント>

チーム本来の力を出し切れなかったことも、実力のうちです。
東レの粘り強いレシーブに苦しめられ、集中力も下がり、連続失点が目立つ内容でした。
明日に向けてしっかり修正し、本日以上のゲームになるよう努力していきたいと思います。
開幕戦に来てくださった皆様に感謝申し上げます。

<要約レポート>

新生**V. LEAGUE**松本大会、東レアローズ対大分三好ヴァイセアドラーのオープニングマッチ。
第１セット、安定したサーブレシーブから東レ・藤井の好トスをアタッカー陣が打ち切り、終始リードを保ったままセットを先取した。
第２セット、序盤は東レが好サーブからリードを奪うが、大分三好は高山のブロックやヤカンのスパイクで、一進一退の接戦に持ち込んだ。終盤、東レは星野のサービスエースでリズムをつかみ、粘る大分三好を振り切ってセットを連取した。
第３セット、東レは２セット連取の勢いが止まらない。アウンのスパイクや藤井の連続ブロックでリードを広げ、点差を維持したまま終盤へ。大分三好はメンバーチェンジで打開を図るが、東レは星野に代わった米山のアタックが決まり開幕戦を制した。

作成者 ： 白澤　保久

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。